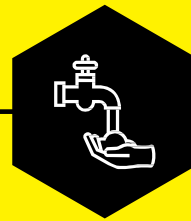


KÄRCHER

makes a difference

衛生が求められる 今だからこそ

清掃のプロ・
ケルヒヤーが提唱する
オフィスの除菌清掃



従業員がリモートワークから職場に戻る前に、適切な清掃手順を整え、衛生面のリスクを最小限に抑えましょう。

安全で衛生的かつ清潔な職場を実現するために、自社がどのような対策を行っているか、不安に感じる従業員もいるかもしれません。

ウイルスの中には、付着した表面に最大72時間生存するものが存在すると、科学的に証明されています。職場を徹底的に清掃して社員に伝えることで、皆が安心して仕事に取り組めようになるでしょう。

社内の徹底的な清掃をお勧めするのは、社員全員が安心して仕事に集中できる安全な環境を実現することができるからです。

そこでケルヒャーは、衛生が大切な今だからこそ役立つ清掃チェックリストをご用意しました。社内の徹底除菌に、このエリア別のチェックリストをぜひご活用ください。

☒ 完了したらチェックを入れましょう。これで見落とすことはありません！





清掃の手順

作業時は使い捨て手袋やエプロンなど**PPE（個人用防護具）**を着用して、**作業者の衛生対策を徹底**することも大切です。



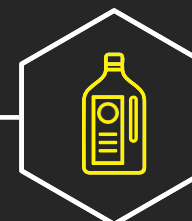
しっかり清掃することで、より除菌の効果が上がります。**除菌を行う前に必ず掃除**をおきましょう。



[経済産業省の調査発表](#)を参考に身近な洗剤を使って菌やウイルスを除去しましょう。



人の手が触れやすい場所は、使い捨てクロスで拭き掃除をします。



製品ラベルに記載されている**注意事項に従って**ください。



受付・エントランスホール

社風やブランドを象徴する受付は、
いつも清潔な印象に保ちましょう。

多くの人が行き交うエリアは、
清掃と除菌が特に大切です。



ドアノブ



通路や階段
の手すり



解錠用
キーパッド





オフィス

人の出入りが多いオフィスのカーペットは、従業員や来客が持ち込む**汚れが溜まりやすい**場所です。

清掃が必要な場所は他にも

ドアノブ

☐

解錠用キーパッド

☐

キーボード

☐

ホワイトボードとペン

☐

会議室の機材

☐

照明スイッチ

☐

カウンター

☐

デスク

☐

テーブル

☐

椅子やブラインドなどの布製家具

☐



電子機器

どんな企業であっても、おそらく**最も人の手が触れやすい**場所であり、細菌やウイルスの温床になります。電子機器は、徹底的に清掃・除菌してください。



徹底的に清掃すべき電子機器

電話

☐

携帯電話

☐

ヘッドフォン

☐

タッチスクリーン

☐

スピーカー

☐

リモコン

☐

タブレット

☐

ドックステーション

☐

ラップトップ

☐

PC および周辺機器

☐

化学洗浄剤は必ずIT部門に確認してから使用しましょう。



洗面所・トイレ

トイレやシンクの水垢や油脂、そして残留物の蓄積を防ぐことで、**職場全体の衛生状態を改善**することができます。衛生管理がこれまで以上に重要な今こそ、しっかりと清掃を行って**細菌への対策を万全**にしましょう。

清掃が必要な場所



ドアノブ



照明スイッチ



ハンドドライヤー



オムツ交換台



床



カウンター



便器、シンク、蛇口



シャワーと
その周辺





便器とシンク

2週間以上使用されていないシンクは、蛇口の水を15分流しっぱなしにして、蓄積したバクテリアを洗い流すことをお勧めします。



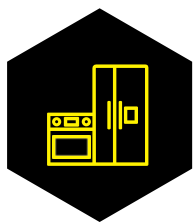
便器の除菌にはトイレ専用洗剤を使用します。



ブラシでこすり洗いを行ってから水を流します。



便器の外側は石鹸、水、除菌洗浄剤で洗浄します。



キッチン（厨房）

キッチンの衛生管理は**最優先事項**です。
従業員が**安心して**従業員共用キッチンを使えるようにしましょう。

フォーク、ナイフ、スプーンなどの**キッチン用具の洗浄**は、60℃以上のお湯で行い、しっかり消毒しましょう。



蛇口の水を15分間
流しっぱなしにします。



やかんを長期間放置すると
中の水が淀んできます。
その場合は中の水を捨て徹底的に洗浄し、湯垢まで落としてしまいましょう。



ウォーターサーバー



冷蔵庫の内部および外面

清掃が必要な場所は他にも



シンクと蛇口



ドアおよび
ドアノブ



照明スイッチ



床



食器棚
引き出し
取っ手



調理台



共用スペース

清掃が必要な場所

椅子、ソファ、ブラインドなどの布製家具

☐

床

☐

電子機器

☐

ビリヤード台などのエンターテイメント設備

☐

テーブル

☐

ドアノブ／ドア

☐

社員食堂、通路、従業員用休憩スペースなど常に使用される共用スペースは、**日常清掃と定期的なディープクリーニング**を組み合わせ、誰にとっても常に**清潔で衛生的な環境**に保たなくてはなりません。





社用車

社用車も清掃を怠らないようにしましょう。



清掃が必要な場所

ドアノブ

☐

ハンドル

☐

バックミラー

☐

シフトレバー

☐

サイドブレーキ

☐

グローブボックス

☐

その他手が触れやすい場所

☐



クリーニング

衣類やリネンは、メーカーの指示に従って、可能な限り高い温度のお湯でクリーニングしましょう。
60℃以上が理想です。



ハンドタオル ☐

制服 ☐

カーテン ☐

その他リネン ☐





KÄRCHER

makes a difference

選ばれたクリーニング性能

「ケルヒャー」は世界中のプロが選ぶ清掃機器メーカーです。

半世紀以上の豊富な経験と実績に基づいた信頼のプロ用清掃機器を提供します。
頑丈で使いやすく、コンパクトをモットーに開発された清掃機器は世界中の現場で活躍しています。

暮らしを、歴史を、未来をクリーンにしています。

詳細はウェブサイト
をご覧ください